

シンポジウム「古の採掘遺跡サミット」開催について

昨年、国史跡となった「若杉山辰砂採掘遺跡」の今後の保存と活用を探るため、同様に国史跡となっている採掘遺跡を保存管理している全国の自治体担当者をお招きし、シンポジウムを開催します。

場 所 阿南市文化会館夢ホール
日 時 10月17日(土) 開場12:00
開会13:00～17:00
定 員 200名(要申し込み・入場無料)
※往復はがきでの申し込み、締め切り10月1日必着。

講演(事例報告会)内容

【1部】

講演「史跡の保存と活用について」

川畑 純 氏(文化庁文化財第二課埋蔵文化財部門文部科学技官)

報告「若杉山辰砂採掘遺跡の現状と課題」

【2部】他事例報告(別紙チラシ参照)

参加自治体から遺跡概要と整備等について報告。

【3部】ディスカッション

テーマ「史跡を活かした街づくり」

コーディネータ 禰亘田佳男氏(大阪府立弥生文化博物館館長)

パネリスト 羽田健一郎氏(長和町長)、青木悟氏(下諏訪町長)

松本篤氏(小豆島町長)、表原立磨(阿南市長)

なお、シンポジウムの模様は「YouTube 阿南市公式チャンネル」でライブ配信を行います。

また、新型コロナウイルス拡散状況により無観客での開催となる場合があります。

問い合わせは 文化振興課 (☎22-1798) へ